

中小規模広域化におけるバイオマスボイラによる低コスト汚泥減量化技術実証事業

事業実施者

月島機械(株)・日鉄セメント(株)・高砂熱学工業(株)・室蘭工業大学・室蘭市共同研究体

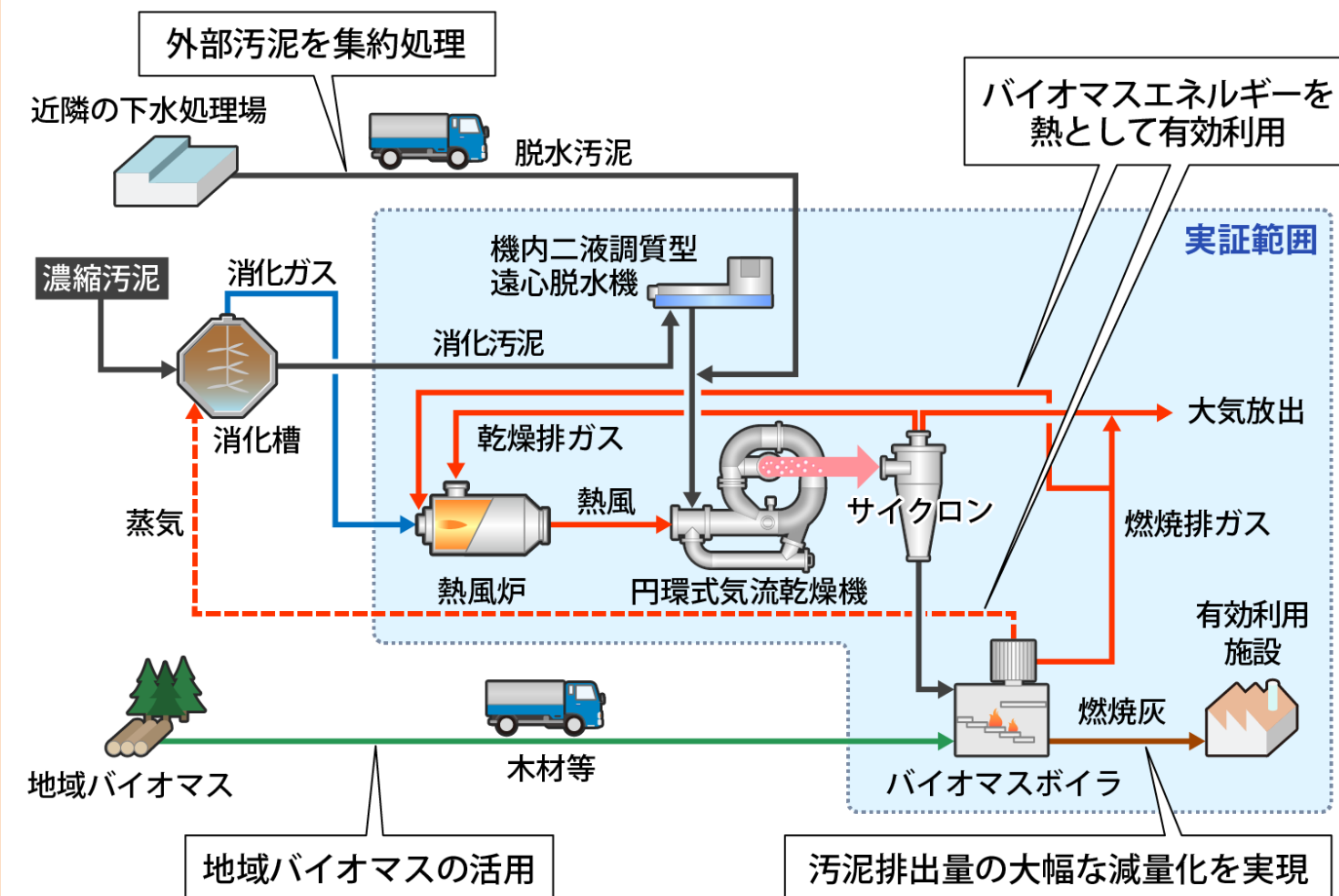
実証フィールド

北海道室蘭市蘭東下水処理場

実証概要

中小規模処理場間の広域汚泥処理の実現に向けて、「脱水乾燥システム+バイオマスボイラ」による汚泥減量効果やコスト低減効果等を実証する。また、地域で発生するバイオマスの活用についても検証する。

提案技術の概要



提案技術の革新性等の特徴

- ①汚泥処理の低コスト化を実現
 - ・脱水乾燥システムとバイオマスボイラを採用し、発生する汚泥を大幅に減量化
- ②処理場のエネルギー自立化を実現
 - ・バイオマスボイラの排熱を乾燥機等で活用することによる優れたエネルギー効率
- ③バイオマスエネルギーの拠点化を推進
 - ・近隣処理場の汚泥や地域から発生する木材等の多様なバイオマスの受入れが可能